

大腸がん郵送検診の実施について

問 健康ほけん課健康推進係

☎0956-72-1111

内線129・168

・福島町からは47-3011

・鷹島町からは48-3011

(市内通話料扱い)

大腸がんは、早期発見・早期治療を行うことで治すことができる病気です。

今年度、大腸がん検診未受診者の人を対象に郵送による大腸がん検診を実施します。

住民健診を受診できなかった人や今まで忙しくて受診する機会がなかった人でも気軽に受診できる検診です。ぜひ、この機会に大腸がん検診を受診しましょう！

【対象者】

松浦市に住所があり、年度内に満40歳以上の人

※6月～7月に行われた住民健診において大腸がん検診を受診した人および松浦市国保短期人間ドックを受診した人を除きます。

【検診の流れ】

①市役所へ電話（窓口）にて申込み

②検診医療機関より問診票、採便容器、振込用紙の送付

③検診費用の支払い

④問診票、採便容器を返信用封筒に入れて11月1日～12月20日までにポストへ投函して下さい。

⑤検診医療機関より結果の送付が約1ヶ月後に届きます。

なお、実施医療機関は、社会医療法人社団高野会大腸肛門病センター高野病院（熊本県）となっています。

【検診内容】

・問診

・便潜血検査反応2日法

（便を2本分採取します。）

【検診費用】

・40歳～69歳の人は、500円（振込用紙での支払いとなります。）

・70歳以上および生活保護受給者の人は、無料となります。

【申込み期間・申込み時間】  
・9月2日～9月30日（土日祝日を除く）

・午前8時30分～午後5時15分

【申込方法】 窓口にて申込み

・健康ほけん課④番窓口

・鷹島支所

・福島保健センター

※電話にて申込みもできます。上記の番号へお問合せ下さい。

あなたの『せき』、結核ではありませんか？  
～9月24日から30日は結核予防週間です～

問 県北保健所地域保健課健康対策班 ☎0950-57-3933

1 結核の初期症状は、風邪によく似ています

①咳やたんが2週間以上続く②37度程度の微熱が続く③体がだるい。また、体重が減る、食欲がない、寝汗をかく、などの症状もあります。

2 結核は‘過去の病気’ではありません

近年の医療の進歩などにより、患者数は減少していますが、全国では年間約2万人弱、県北保健所管内でも毎年約10人前後の新しい患者が報告されています。平成30年度の新登録患者数（新たに結核患者として診断され、保健所へ登録された者の数）は13名でした。年齢別では、高齢者の発病が多く、半数以上を占めます。

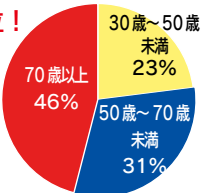
全国および長崎県の状況（平成29年）

	新規登録患者数（人）	り患率
長崎県	227	16.8
全国	16,789	13.3

※り患率：新規登録患者数を人口10万人対率で表したものの

長崎県は、全国ワースト2位！

平成30年県北保健所管内  
年齢別新規登録患者の割合



結核とは

結核菌によって、主に肺に炎症を起こす病気です。結核が進行した患者の咳などのしぶきに含まれる結核菌が空气中に飛び散り、それを吸い込むことにより「感染」します。結核に感染しても、通常は免疫機能が働いて結核菌の増殖が抑えられ、全ての人が「発病」するとは限りません。栄養状態が悪かったり、加齢とともに体力が衰えてきたりすると、免疫力が結核菌に負けて「発病」します。現在、特に高齢者の発病が増えています。

3 結核の予防と早期発見のポイント

結核は、正しい服薬で治る病気です。自分自身の健康を守り、家族や友人などへの感染を防ぐためにも、早期発見・早期治療につとめましょう。精密検査が必要な場合は、必ず受診しましょう。

- ①咳やたんなど風邪のような症状が2週間以上続いたら、医療機関を受診しましょう。
- ②免疫力が低下しないよう、規則正しい食生活を心がけましょう。
- ③年に1回は定期的に胸部エックス線検査を受けましょう。
- ④乳幼児の結核予防には、BCGワクチンの接種が有効です。